

京都大学附属図書館  
ラーニングコモンズ・学習サポートデスク  
2020年7月15日実施 レポート執筆講座

# 漠然としたレポート課題のやり方

「Xについて論ぜよ」

「本「XX」を読んでレポートを書け」

...

???

講師: 情報学研究科D2 橋本隼人



この作品は [クリエイティブ・コモンズ 表示 4.0 国際ライセンス](https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/) の下に提供されています。

オンラインレポート執筆講座: 京都大学附属図書館学習サ  
ポートデスク

# やりにくい課題例：

- 授業でとりあつかった「」「」「」の中から一つ選び、自由に論ぜよ
- 宇宙生物がいたとしたら、どのようなものであるか論ぜよ
- 本「」（新書）を読んでその内容について論ぜよ（要約のみは不可）
- 「」について、あなたの経験をもとに論じてください

# 今日のはなし

- レポートとは何か
- 評価されるレポートとは何か
- 具体的にどうやって書くか

# レポートとは

問い

答え

根拠



推論

結論

# レポートを書く

- 課題を理解する・問いを立てる
- 教科書・講義ノートの関連箇所をさがす・関連する文献資料をさがす
- 文献の理解、計算、実験
- 答えを考える

# 出題意図や課題の趣旨を理解する

授業で紹介した

学術的な見方が

身に付いているかどうか

# 出題意図や課題の趣旨を理解する

- 正しく読んでいるか
- 批判的に読んでいるか？
- 考え方を応用することができるか？

# 漠然とした問いを 具体的な問いに転換する

- 正しく読んでいるか
  - 問い「文献Aで述べられている X とは何か」
    - 問い「文献Aで述べられている X と 文献B の Yの違いは何か」



## 具体的な問いに転換する

- 批判的に読んでいるか？
  - 問い「理論Aの推論は正しいか」
  - 問い「理論Aの適用範囲はどこまでか」「理論Aの近似は妥当か」

## 具体的な問いに転換する

- 考え方を応用することができるか？
  - 実際の課題と結び付けて考えることができるか
  - 問い「現象X は 理論Aで説明できるか」

•では、  
どのように問いを選ぶべきか

# どういうレポートが好ましいか

- 説得力がある
- 信頼に値する
- 理解しやすい
- 理解が深まる
- もっと知りたいと思う

# 評価される学術論文

- 内容が正しい
- 明確に書かれている
- オリジナル・新しい
- 雑誌の読者の関心と関係がある

# 評価される大学のレポート

- 内容が正しい
- 明確に書かれている
- オリジナル・新しい
- 授業で扱ったテーマと関係がある

# オリジナリティ

- 普通は講義のレポートではあまり必要ない
- あると楽しくかける
- 重要な評価点となる講義課題もある

# 研究の進め方(一例)

- 既存研究では調べきれなかったことを探す
- 別の分野の方法を持ってきて実験する
- 新しい事態を調べ、既存研究の結果と比べる



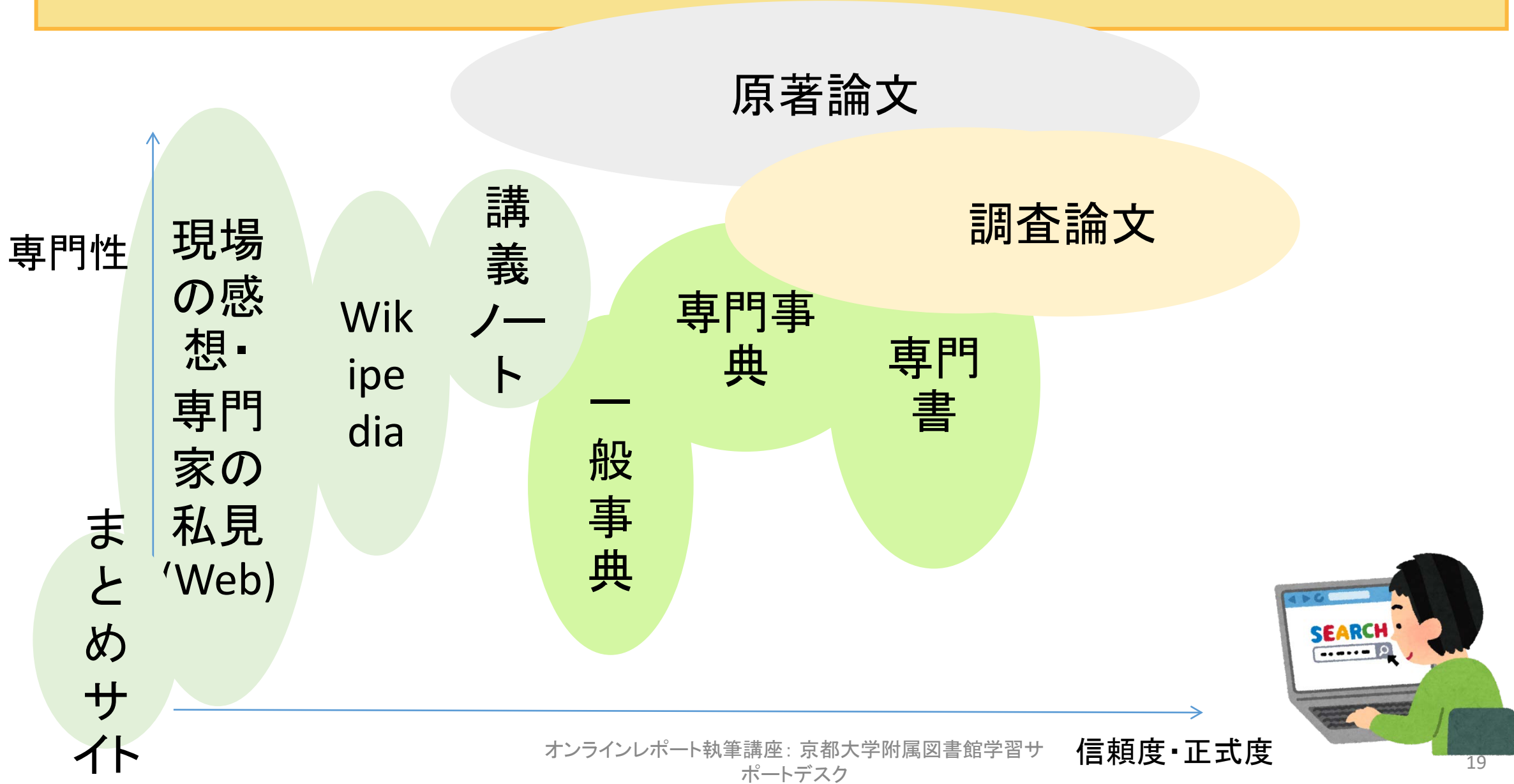
# レポートを書く

- 課題を理解する・問いを立てる
- 教科書・講義ノートの関連箇所をさがす・関連する文献資料をさがす
- 文献の理解、計算、実験
- 答えを考える
- ...

# 何を探るか

- ・既存研究では調べきれなかったこと
  - 「素朴な疑問」を大事に
- ・この分野が扱うべき新たな事態
  - なぜこの講義を受けたか
  - 内容を理解する上で連想した現象はあるか
- 既存研究の結果
  - 「モデルケース」を意識する
- 似たようなことをしている、別の分野の方法

# 資料の種類



# 資料を調べる

## 教授に聞く

- ・ 漠然とした疑問でもなんとかなる場合がある
- ・ 業界の雰囲気・歴史的流れを知っている

# 資料を調べる

Wikipedia 英語版 日本語版 Britanica mathworld

質にばらつき 定番の教科書/論文をさがす

あまり知られていないが実は・・・のような情報

大学の講義ノート 研究室紹介

断片的

現場の感想 産業界の宣伝

世の中の関心・何が問題なのかを理解

誤解が含まれていることがよくある

# レポートを書く

- 課題を理解する・問いを立てる
- 教科書・講義ノートに関連箇所をさがす・関連する文献資料をさがす
- 文献の理解、計算、実験
- 答えを考える
- ...

# 内容が正しいレポートとは

正しい根拠



正しい推論

正しい結論

# 正しい根拠 ＝間違いがあれば反論できる論拠

望ましくない

## 常識

Xであると一般に考えられている。

## 可能性だけの提示

X理論によっても、A現象を考えることもできるのではないか。

望ましい

## 引用文献

(Xであると考えている文献)がある

## 利点の提示

X理論によりA現象を分析することで、B現象と統合的に理解することができる。また、B現象に関する知見を応用することで、A現象にかんする未知の事象を予測できることが期待される。



# レポート執筆で困ったら・・・ 学習サポートデスクへ

- ・課題の意味が分からない！！！！
- ・まったくアイデアがない！！！！
- ・もうモチベーションがない！！！！
- ・アイデアを整理する余裕がない！！！！
- ・教授のコメントの意味が分からない！  
（でも友達がいらない！）  
（いつも同じ人に相談して迷惑かな？）

